

グリーンチャンネル解説者 黒津 紳一 松原 正行
58・5キロの重ハンデを背負って日経新春杯を快勝。2年連続有馬記念③着の底力をまざまざと見せつけたトウザグロリー。GIIで別定57キロなら、久々の千八でも主役の座は譲れない。

中山 TMイ子丸 11 トウザグロリー
17R 栗坂 幸 52.3 37.7 12.9 一杯追
12栗坂助手 526 392 136馬なり
19栗坂助手 547 408 148馬なり

9南BW精調教師 67.4 52.9 39.8 13.6馬なり
15南BW精調教師 80.5 65.9 51.6 38.0 13.2馬なり
19南BW精調教師 71.2 55.3 41.1 13.5直強め

11 トウザグロリー
17R 栗坂 幸 52.3 37.7 12.9 一杯追
12栗坂助手 526 392 136馬なり
19栗坂助手 547 408 148馬なり

11 トウザグロリー
17R 栗坂 幸 52.3 37.7 12.9 一杯追
12栗坂助手 526 392 136馬なり
19栗坂助手 547 408 148馬なり

血が騒ぐ 山野浩一
地方競馬場のほとんどでJRAの馬券を発売するようになって、日本中で買えることができるようになったが、また政令指定都市で馬券を買えなくなった都府県も多い。

トウザグロリーは1年前にも12月から初春にかけては連続で好走し、今年も有馬記念③着、日経新春杯①着。典型的な冬馬。別定57キロで中山内回りなら負ける要素はない。

9南BW精調教師 67.4 52.9 39.8 13.6馬なり
15南BW精調教師 80.5 65.9 51.6 38.0 13.2馬なり
19南BW精調教師 71.2 55.3 41.1 13.5直強め

11 トウザグロリー
17R 栗坂 幸 52.3 37.7 12.9 一杯追
12栗坂助手 526 392 136馬なり
19栗坂助手 547 408 148馬なり

11 トウザグロリー
17R 栗坂 幸 52.3 37.7 12.9 一杯追
12栗坂助手 526 392 136馬なり
19栗坂助手 547 408 148馬なり

本紙の見解 千八もOKグロリー
前走の日経新春杯をトップハンデで圧勝したトウザグロリーは、これでGII3勝、GIII1勝。実力上位と、この時季の強さを改めて示した。距離はカシオペアS楽勝の実績から心配なし。折り合いを考えれば、よみみなく流れやすい中山千八はむしろ歓迎。別定57キロもきわめて有利。リアル、レッドの好素質4歳馬2頭が相手。[単有望]

馬単 11→2 11→5 11→1 11→3 11→9 11→7
3連複 2511 1211 2311 2911 2711 1511 3511 5911 5711

3連単 11→2 11→5 11→1 11→3 11→9 11→7
3連複 2511 1211 2311 2911 2711 1511 3511 5911 5711

3連単 11→2 11→5 11→1 11→3 11→9 11→7
3連複 2511 1211 2311 2911 2711 1511 3511 5911 5711

3連単 11→2 11→5 11→1 11→3 11→9 11→7
3連複 2511 1211 2311 2911 2711 1511 3511 5911 5711

相木の単複連
トウザグロリーは1年前にも12月から初春にかけては連続で好走し、今年も有馬記念③着、日経新春杯①着。典型的な冬馬。別定57キロで中山内回りなら負ける要素はない。

スタツフ予想
11R3 連複 上位1馬→25%
3511 11.3 3711 11.7 3911 15.5 2311 16.0 2511 16.0 5711 16.3 5911 17.6

スタツフ予想
11R3 連複 上位1馬→25%
3511 11.3 3711 11.7 3911 15.5 2311 16.0 2511 16.0 5711 16.3 5911 17.6

スタツフ予想
11R3 連複 上位1馬→25%
3511 11.3 3711 11.7 3911 15.5 2311 16.0 2511 16.0 5711 16.3 5911 17.6

スタツフ予想
11R3 連複 上位1馬→25%
3511 11.3 3711 11.7 3911 15.5 2311 16.0 2511 16.0 5711 16.3 5911 17.6

飛躍の年に
昨年はウイクトワールピサが力の違いを見せたが、今年の注目はトウザグロリー。G1勝ちこそないが、世代トップクラスの能力は間違いないところ。ここ2戦の末脚から完全復活とみて良さそう。

飛躍の年に
昨年はウイクトワールピサが力の違いを見せたが、今年の注目はトウザグロリー。G1勝ちこそないが、世代トップクラスの能力は間違いないところ。ここ2戦の末脚から完全復活とみて良さそう。

飛躍の年に
昨年はウイクトワールピサが力の違いを見せたが、今年の注目はトウザグロリー。G1勝ちこそないが、世代トップクラスの能力は間違いないところ。ここ2戦の末脚から完全復活とみて良さそう。

飛躍の年に
昨年はウイクトワールピサが力の違いを見せたが、今年の注目はトウザグロリー。G1勝ちこそないが、世代トップクラスの能力は間違いないところ。ここ2戦の末脚から完全復活とみて良さそう。

飛躍の年に
昨年はウイクトワールピサが力の違いを見せたが、今年の注目はトウザグロリー。G1勝ちこそないが、世代トップクラスの能力は間違いないところ。ここ2戦の末脚から完全復活とみて良さそう。

千八もOKグロリー
前走の日経新春杯をトップハンデで圧勝したトウザグロリーは、これでGII3勝、GIII1勝。実力上位と、この時季の強さを改めて示した。距離はカシオペアS楽勝の実績から心配なし。折り合いを考えれば、よみみなく流れやすい中山千八はむしろ歓迎。別定57キロもきわめて有利。リアル、レッドの好素質4歳馬2頭が相手。[単有望]

馬単 11→2 11→5 11→1 11→3 11→9 11→7
3連複 2511 1211 2311 2911 2711 1511 3511 5911 5711

3連単 11→2 11→5 11→1 11→3 11→9 11→7
3連複 2511 1211 2311 2911 2711 1511 3511 5911 5711

3連単 11→2 11→5 11→1 11→3 11→9 11→7
3連複 2511 1211 2311 2911 2711 1511 3511 5911 5711

3連単 11→2 11→5 11→1 11→3 11→9 11→7
3連複 2511 1211 2311 2911 2711 1511 3511 5911 5711

中山11R馬単
11R馬単 11→2 11→5 11→1 11→3 11→9 11→7
3連複 2511 1211 2311 2911 2711 1511 3511 5911 5711

中山11R馬単
11R馬単 11→2 11→5 11→1 11→3 11→9 11→7
3連複 2511 1211 2311 2911 2711 1511 3511 5911 5711

中山11R馬単
11R馬単 11→2 11→5 11→1 11→3 11→9 11→7
3連複 2511 1211 2311 2911 2711 1511 3511 5911 5711

中山11R馬単
11R馬単 11→2 11→5 11→1 11→3 11→9 11→7
3連複 2511 1211 2311 2911 2711 1511 3511 5911 5711

中山11R馬単
11R馬単 11→2 11→5 11→1 11→3 11→9 11→7
3連複 2511 1211 2311 2911 2711 1511 3511 5911 5711

中山11R馬単
11R馬単 11→2 11→5 11→1 11→3 11→9 11→7
3連複 2511 1211 2311 2911 2711 1511 3511 5911 5711

中山11R馬単
11R馬単 11→2 11→5 11→1 11→3 11→9 11→7
3連複 2511 1211 2311 2911 2711 1511 3511 5911 5711

中山11R馬単
11R馬単 11→2 11→5 11→1 11→3 11→9 11→7
3連複 2511 1211 2311 2911 2711 1511 3511 5911 5711

中山11R馬単
11R馬単 11→2 11→5 11→1 11→3 11→9 11→7
3連複 2511 1211 2311 2911 2711 1511 3511 5911 5711

中山11R馬単
11R馬単 11→2 11→5 11→1 11→3 11→9 11→7
3連複 2511 1211 2311 2911 2711 1511 3511 5911 5711